

メッセージ題「はからずも」 <先週の講壇より>

「ルツは出かけて行って、刈り入れをする人たちの後について畑で落ち穂を拾い集めた。それは、はからずもエリメレク一族に属するボアズの畑であった。」ルツ記 2:3【新改訳 2017】

ある調査によりますと、日本人が海外で救われる確率は、日本国内の約 30 倍にもものぼるそうです。私たちの教会に集まっている方々のお顔を思い浮かべてみると、確かに多くの方々がこのアメリカに来たゆえにイエス様とお出会いしたと、こういうことでしょう。アメリカに来た理由は、留学、お仕事、結婚など、それぞれ様々です。「アメリカに行くから教会へ行くぞ!」という意気込みで渡米された方は、ほとんどおられないと思われます。ですからあなたがこのアメリカでイエス様を知ったということは、偶然です、たまたまです、「はからずも」なのです。しかしながら、それは単なる偶然ではない、たまたまではない、神様のおはからいであつた、節理であつた、導きであつたと、そう言うことができるのです。

ルツがボアズの畑に落ち穂を拾いにいったのは、偶然でした、たまたまでした、「はからずも」でした。でもそこには、神様の豊かなお導きがあつたのです。私たちの人生にも、同じことが言えるでしょう。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022 年 11 月 13 日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ 29 : 11

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

